

シルバー とやま

No.131 4月号

□松川べりの夜景

女性のつどい

3月20日(水)、富山市シルバー人材センターに於いて、女性会員募集を行いました。とても盛況で、55名の方が集まりました。60歳に満たない、将来シルバーを担ってくださる方から、料理や介護を熟し、家族を支え、人生の荒波を越えてこられた80歳以上の方も参加され、頼もしく思えました。

まず、お仕事説明会において、シルバー人材センターの概要と「楽しみ・収入・生きがい」についての説明があり、そのあと女性会員も加わり、お抹茶を飲みながら、和気あいあいと語りました。会員が先生となり、椅子に座つてのリラククス体操もしました。



「ひと針工房」では、会員の作品販売、ワゴンセール・バザー・体験着付け、そしてランチョンマット作りも行われました。



昔から「世の中は籠に乗る人担ぐ人その又草鞋を作る人」のたとえの様にさまざまな職業で成り立っています。私達シルバーは地域を支えているのではないかと自負しています。今、盛んに終活が叫ばれています。今、少し前向きに生きてみようと思いませんか！そして、いろんな職業を経験してきたことを無駄にしたくないと思いませんか！

家事援助説明会

介護研修を受講して

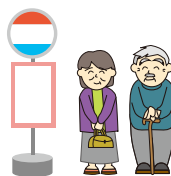
3月5日(火)、11時より1時間、本所研修室にて、介護研修会が開かれ、会員19名が受講しました。超高齢社会に突入し、核家族化が進み、介護の現場は深刻な人手不足です。

そこで、経験豊富なシルバー世代の参加が求められています。働き方も多様で、自分の生活スタイルに合わせて選べます。お話しを聞き、介護は、謙虚な思いで共感し、希望と感動を共有し、互いに感謝できる時、介護者も又相手の方から、元気を貰えているのではないかと感じました。



シルバーアテンダント事業開始

富山市では、今年5月27日(月)から、高齢者の方々が安心して中心市街地に出かけられるように、「まいどはやバス」の車内での転倒防止の声掛け等を行う「シルバーアテンダント」事業を開始します。この事業では、センター会員が「シルバーアテンダント」として就業する予定であり、センターとしても、中心市街地の賑わい創出と就業拡大を図ることができればと思っております。



総会は

6月13日(木)

予定です。

連絡所の廃止に伴う交換箱の設置などについて

本年3月31日に、大山連絡所及び八尾連絡所を廃止しましたが、それぞれの地域に交換箱を次のとおり設置しましたので、ご活用ください。

また、大山チップ作業所（会員用の打合せスペースなど）と旧八尾連絡所の倉庫については、今までどおり存続していますので、ご利用ください。

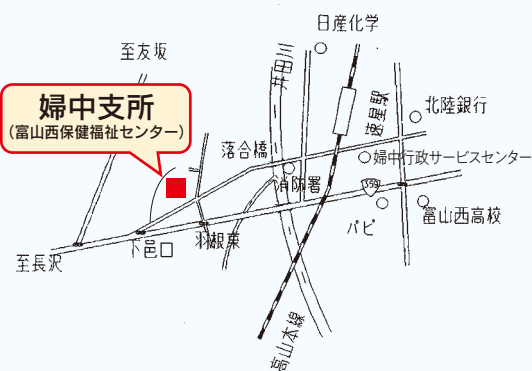
大沢野支所



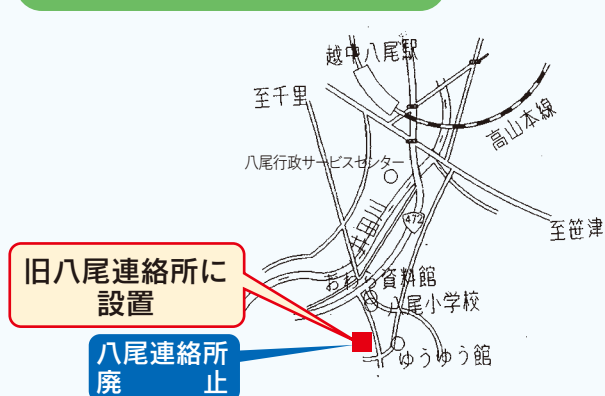
大山地域 交換箱設置場所



婦中支所



八尾地域 交換箱設置場所



シルバーで保有する公用車の見直しについて

現在、シルバーでは、20台余りの公用車を保有していますが、ほとんどの車両は、老朽化が著しく、安全面等において課題が一部生じておりました。

そのため、会員の安全・安心の確保などの観点から、今年度、これらの公用車の見直しを行い、車両数の適正化を図りながら、順次、リース契約により新車に切り替える予定としておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

事務局だより

理事 久 釣
 専務理事 世 谷
 事務局長 祐 浩
 事務局長 西 川
 事務局長代理 松 村
 事務局長代理 田 上
 事務局長代理 慎 良
 事務局長代理 一 久

【本所】

総務係長 森 高
 総務係長 高 高
 嘱託 瀬 田
 嘱託 武 克
 嘱託 代 美

業務係

業務係長 森 林
 業務係長 根 上
 業務係長 布 村
 業務係長 柴 井
 業務係長 長 悦
 業務係長 魚 幹
 業務係長 登 正
 業務係長 大 真
 業務係長 住 藤
 業務係長 住 藤
 業務係長 正 真
 業務係長 由 美
 業務係長 一 美

【大沢野支所】

支所長 亀 伏
 支所長 黒 谷
 支所長 文 清
 支所長 康 裕
 支所長 池 中
 支所長 上 田
 支所長 る 文
 支所長 み 子
 支所長 子 志

【婦中支所】

支所長 清 江
 支所長 水 尻
 支所長 雅 直
 支所長 己 子
 支所長 酒 森
 支所長 井 井
 支所長 哲 孝
 支所長 秋 男

本所の移転に係る市の方針について

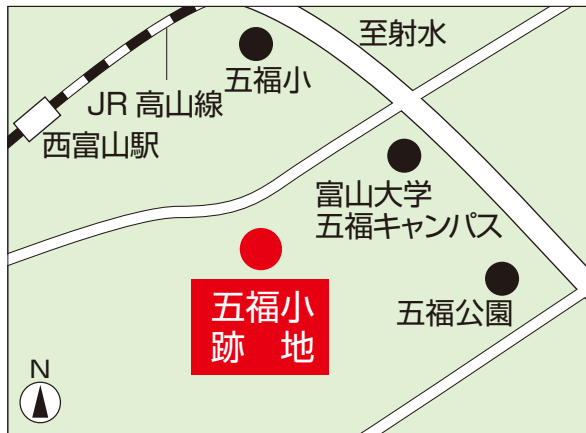
●移転場所

旧五福小学校跡地

●移転時期

令和2年夏頃

※今後、市と十分協議し、業務の効率性や会員の利便性等を考慮しながら、鋭意検討を進めていきたいと考えております。



会員数

(平成31年3月末現在)

男 1,112人

女 701人

計 1,813人

次号は7月発行

皆さんからの寄稿を、お待ちしております。
 (原稿はお返しできません。)

- 趣味やスポーツ、ボランティア活動、就業体験、私の健康法など
- 表紙の写真=風物、風景など季節感があるもの

締め切り=5月末日

会費納入について

平成31年度正会員会費は、5月20日及び6月20日の配分金支払い分から天引きします。

未就業の方など、会費が天引きできなかった方につきましては、6月中旬以降に振込依頼書を送付いたします。

なお、現金での納入は、本所・支所で受付します。



●平成の時代が4月30日で終わりを迎えます。4月1日には、新元号が令和と発表され、5月1日に改元が行なわれます。代替り後、平成の天皇陛下と皇后さまにはお疲れを癒されて、穏やかな日々をお過ごしになっていただきたいと思えます。皇太子さまが即位される5月1日が祝日となるため、4月27日から10連休となるので旅行を計画された方も多いと思えます。

●平成時代に大きな災害が多く発生しました。平成3年雲仙普賢岳火砕流・平成7年阪神淡路大地震・平成16年新潟県中越地震・平成23年1万8千人以上の人が犠牲になった東日本大震災・また、平成30年広島、岡山県で被害が多かった西日本豪雨の際には、避難する判断の難しさを痛感させられました。平成30年7月は毎日気温が30度を超える日ばかりで熱中症患者が続出し、死者が130人以上にのぼりました。適度な室温管理とこまめな水分補給が課題でした。

●来る時代が平和で穏やかな時代でありますようにと願っています。

広報委員 石吾 則子